

団体名	佐賀県教育委員会
-----	----------

【事業概要】

1. 事業実施前の現状と課題

発達障害を含む障害のある児童生徒については、就学前から高等学校まで支援を継続していくことが重要であり、本県では、全ての公立幼稚園、小・中・高等学校（以下、「小中学校等」とする）学校において、必要性のある全ての児童生徒等に対して個別の教育支援計画を作成し、継続的な支援ができる体制づくりを進めている。

このようなことから、小・中学校等から、障害のある児童生徒等のアセスメントや具体的な支援の在り方について、特別支援学校からの指導・助言の要請が強い。そこで本県では、県内の特別支援学校をセンターと位置づけ、特別支援学校から特別支援学校の巡回相談員や専門家を派遣し、小・中学校等の教員の専門性の向上を図っている。

本事業の取組として、平成24年度の巡回相談の実績は911回、専門家の派遣は129回となっており、派遣の要請を年間で10回以上行っている学校も多く、需要は非常に多い。小・中学校等においては、困難事例への対応や保護者とのより良い関係の築き方など、より専門性の高い支援が必要となっている。

また、本県が平成24年10月に策定した「佐賀県特別支援教育第二次推進プラン」では、「発達障害を含む障害のある幼児児童生徒の支援の取組」のための課題として、

- 就学前から高等学校卒業まで一貫した支援の充実
- 高等学校における発達障害のある生徒の支援の充実

を挙げ、施策の方向性として、

- 就学前から高等学校卒業まで、一貫した支援の充実のために、入学・進学に伴う各学校種間の情報の共有及び引継を促進する。
- 高等学校における特別支援教育の核となる教員の養成等により、校内支援体制の充実を図る。

こととしている。特に、高等学校における校内支援体制の充実が課題である。

さらに、本県では、小・中学校の特別支援学級の設置数及び在籍児童生徒数が増加傾向にあり、平成19年度と比較すると設置数、児童生徒数ともに、小・中学校それぞれで約1.7倍となっている。そのため、特別支援学級担当教員の専門性の維持・向上が急務であり、今後、小・中学校等における特別支援教育の中核となる教員の育成及び特別支援学校のセンター的機能の充実・強化が必要となっている。

2. 事業を通じて得られた成果と課題

① 外部人材の活用

県立特別支援学校の全教員を対象とし、年間2回以上、各特別支援学校の実情に応じた大学教員、医師、言語聴覚士、作業療法士、理学療法士、臨床心理士などの外部人材を招聘して、以下のような実践を行った。

ア 児童生徒等の実態把握、個別の指導計画の作成、教材・教具の工夫、評価など指導方法の改善を図る。

イ 外部人材を活用した教育活動を実践し、また、実践を通じたOJT（On The job training：職場内研修）を行う。

ウ 外部人材を活用し、自立活動、キャリア教育・職業教育、A T ・ I C T利活用等の専門性向上のための研修を実施する。

県内8校の県立特別支援学校において、延べ31回の研修を実施、延べ2,289人が参加した。

これにより、特別支援学校における教員一人一人の専門性を高めることによる、特別支援学校のセンター的機能の強化を図ることができた。

課題としては、これら外部人材を活用した研修等について、該当する特別支援学校だけでなく、他の特別支援学校や小・中学校の特別支援学級担任等へ更に周知し、情報の共有を図ることができないか、探っていく必要がある。

② 障害児支援に係る専門家と巡回相談員の合同会議

県立特別支援学校の巡回相談員と外部専門家が一堂に会して、外部専門家からの講義や地域支援に係る事例研究を行い、小・中学校等への地域支援の充実を図るため、年間2回実施した。

外部専門家延べ25人、巡回相談員延べ48人が参加し、特別支援学校の巡回相談員及び特別支援教育コーディネーターの専門性向上が図られ、その後の小・中学校等に在籍する障害のある児童生徒等への支援の充実につながった。

③ 特別支援教育コーディネーター等スキルアップ研修

幼稚園・保育所、小・中・高等学校の特別支援教育コーディネーター及び特別支援学校の特別支援教育コーディネーター等を対象に、外部から講師を招いて、発達障害を含む障害のある児童生徒等への支援の在り方について研修を4回実施した。また、特別支援学校を会場とし、特別支援学校の教員が講師となり、対象となるそれぞれの障害種別に研修を4回実施した。合計8回の研修を実施し、延べ1,337人が受講した。

県内の公立幼稚園、小・中・高等学校及び特別支援学校の特別支援教育コーディネーター248人が受講し、各学校の特別支援教育の核となる教員を育成することができた。

また、特別支援学校を会場とし、対象となるそれぞれの障害種別に研修を実施することで、特別支援学校間のそれぞれの地域ごと、障害種ごとのセンター的機能の強化ができた。

課題として、幼稚園、保育所からの参加者数が少ないため、今以上の啓発及び工夫が必要である。

④ 巡回相談

公立、私立を問わず、佐賀県内の幼稚園・保育所、小・中・高等学校、特別支援学校等からの要請に基づき、特別支援学校の教員が巡回相談員として各学校に出向き、児童生徒等の実態や学校等のニーズの把握及び指導内容・方法に関する指導・助言、校内における支援体制づくりへの指導・助言及び「個別の教育支援計画」及び「個別の指導計画」の作成への協力等を行う。本年度は延べ907回が実施された。

これにより、特別支援学校と地域の小・中学校等との連携体制が強化され、小・中学校等に在籍する障害のある児童生徒等への支援及び校内支援体制が充実したほか、公立幼稚園、小・中・高等学校に在籍する障害のある児童生徒等のうち、必要だと学校が判断した全て者について個別の教育支援計画を作成した。（作成率100%）

巡回相談に関する課題として、高等学校の相談件数の低下があげられる。平成26年の高等学校への巡回相談の件数は29回で、これは24年度の33回、23年度の40回と比較すると、減少し続けている状況である。高等学校において、相談が必要な事案が減ったと考えることも可能であるが、他の校種の相談件数が増えていることを考えると、十分な対応がなされていない可能性や事業利用の方法が十分に周知されていない可能性も否定できないため、今後注視していく必要がある。

⑤ 外部専門家の派遣

公立、私立を問わず、佐賀県内の幼稚園・保育所、小・中・高等学校及び特別支援学校等からの要請に基づき、外部専門家を小・中学校等へ派遣し、対象となる児童生徒等への望ましい教育的対応や校内支援体制について、専門的な意見の提示や助言を行うとともに、特別支援教育に関する学校としての専門性を高める。本年度は延べ115回が実施された。

これにより、巡回相談員では十分な指導・助言を実施することができないようなケースについて、専門的な意見の提示をしてもらうことができ、小・中学校等に在籍する障害のある児童生徒等への支援及び校内支援体制が充実するとともに、保護者及び関係機関と学校との連携が強化された。また、外部専門家の派遣に巡回相談員が同行し、支援会議等に参加することで、特別支援学校の巡回相談員の専門性が向上し、特別支援学校のセンター的機能の強化が図られた。

3. 解決策（次年度の取組等）

平成26年度の事業の方向性として、平成25年度の事業を基本的に踏襲しながら、小・中学校等に在籍する障害のある児童生徒等へのきめ細かな支援、幼稚園から高等学校まで一貫した支援体制の整備など、これまで以上に特別支援学校の専門性の一層の向上を図り、特別支援学校を中心とした小・中学校等の連携強化を図っていききたい。

そのため、特別支援教育に関する小・中学校等間の連携を図るとともに、障害のある児童生徒等への適切な支援の推進を図るため、「特別支援教育コーディネーター地区別連絡協議会」を実施する。この協議会は、県が主催し、公立幼稚園、公立小・中・高等学校及び県立特別支援学校の特別支援教育コーディネーター、私立幼稚園の特別支援教育担当者及び各市町教育委員会・各教育事務所の特別支援教育担当者を対象に、特別支援教育コーディネーターの役割と個別の教育支援計画・指導計画についての講義や、各学校種間の情報引継ぎについての事例発表、各学校種間における個別の教育支援計画の情報引継ぎ、校内委員会や職員研修の状況、校内・保護者・外部との連携、個別の教育支援計画の作成と活用に関するグループ協議等を行ってきた。平成26年度から、この協議会を各特別支援学校が主催するべく検討し、実施できるよう計画している。

また、本事業対象外の予算で「県立高等学校及び県立特別支援学校特別支援教育コーディネーター連絡協議会」を平成25年度に開始したが、これを来年度から本事業の1つとして位置づける。これは、県立高等学校及び県立特別支援学校の特別支援教育コーディネーターを対象に、特別支援教育に関する高等学校と特別支援学校間の連携強化及び障害のある生徒への適切な支援の推進を目指し、発達障害に関する外部専門家等を講師とした講義や高等学校の生徒に特化した事例発表の他、特別支援学校の特別支援教育コーディネーターを進行役としたグループ協議を実施するものである。

【推進地域及び指定校一覧】

推進地域	指定校	
佐賀県全域	1	佐賀県立盲学校
	2	佐賀県立ろう学校
	3	佐賀県立金立特別支援学校
	4	佐賀県立大和特別支援学校
	5	佐賀県立中原特別支援学校
	6	佐賀県立中原特別支援学校鳥栖田代分校
	7	佐賀県立伊万里特別支援学校
	8	佐賀県立唐津特別支援学校
	9	佐賀県立うれしの特別支援学校